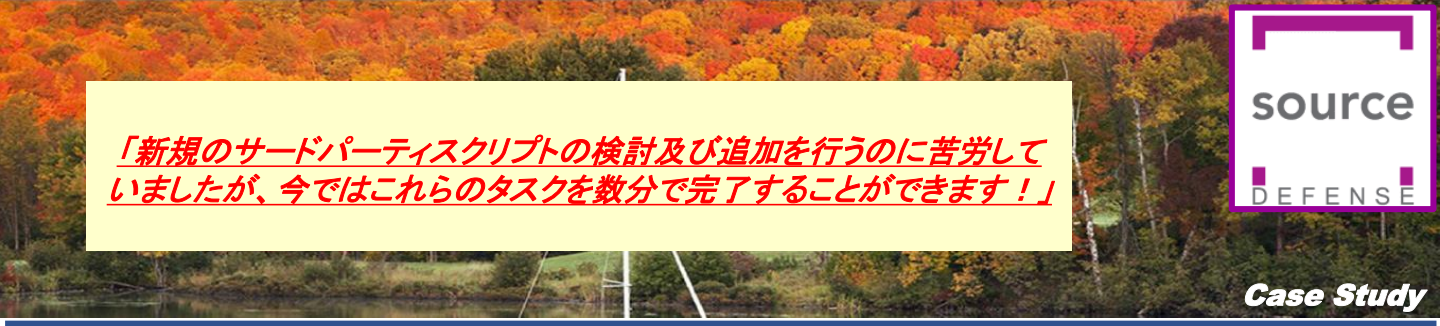


「新規のサードパーティスクリプトの検討及び追加を行うのに苦労していましたが、今ではこれらのタスクを数分で完了することができます！」

source DEFENSE

Case Study

DEERHURST

実質的に運用効率を高めながらセキュリティを追加する

ディアハーストリゾート (Deerhurst Resort)(「ディアハースト」)は、ナショナルジオグラフィックトラベラー(National Geographic Traveler)誌の「ベストオブザワールド2012(Best of the World 2012)」が推薦した訪れるべき場所の1つであるオンタリオ州の有名な「コテージカントリー」でのバカンスや短期休暇向けの通年の保養地です。ディアハーストは、楽しさいっぱいの家族バカンス、通年の短期休暇及び会議に最適です。

ディアハーストは、企業ウェブサイトを立ち上げる時に、最も魅力的な顧客エクスペリエンス を提供しようと努力しました。
この目標に向けて、ディアハーストは、社内開発することができないクリティカルなウェブサイトのコンテンツ、コンポーネント、及び機能を提供するために、外部のサードパーティに依拠しています。

これらのサードパーティはメリットを提供したものの、ディアハーストはこれらの**サードパーティスクリプト※を管理する**という運用課題に悩まされることになりました。多くの他の組織と同じように、ディアハーストには、ウェブサイト上でのこれらのサードパーティスクリプトの追加、削除及び変更を行うための面倒で時間のかかる多部門間プロセスがありました。通常、これらのサードパーティの追加は、ディアハーストの顧客エクスペリエンス及び解析機能を強化するためにマーケティング部門によって要求されます。

（※サードパーティスクリプトとは、サードパーティベンダから入手できるスクリプトで、サイトを収益化するためにウェブサイトに埋め込まれるJavaScriptを指します。
パワフルな機能を提供する一方でプライバシー、セキュリティ、パフォーマンスやページ挙動に対するリスクをもたらします）。

しかし、これらのサードパーティスクリプトは、**「一旦ウェブサイト上に含まれると、直ちにウェブページ全体にほぼ無制限にアクセスできる」**ので、ディアハーストのセキュリティ部門は、1つ1つのサードパーティスクリプトを使用前に検討・承認しなければなりませんでした。

更に悪いことに、これらのサードパーティスクリプトを実際に実装/削除するのに必要な作業はR&D部門によって実施されていました。新規のサードパーティを追加するプロセスは、数週間又は数カ月もの単位で測られる場合がある のが一般的でした。

この運用課題及び長期にわたるサードパーティスクリプト管理タイムラインにより、ディアハーストは最も魅力的なウェブサイトエクスペリエンスを顧客へタイムリーに提供することができなくなりました。これは、顧客の期待の変化に対する季節毎のウェブサイトの変更又は対応が希望していたよりも遅いということを意味していました。競争の激しいリゾート/バカンス業界において、最新/動的ではないことは、新規客及び常連客を差別化して常に引き付けるディアハーストの能力を制限していました。

Source Defense社がこの運用プロセスを数カ月から数分に短縮する能力をディアハーストに提示した時、他のソリューションでは不可能な価値を見出しました。Source Defense社の特許を有する**V.I.C.E. (Virtual iframe Containment Enclosure) サービス**により、ディアハーストはウェブサイト上で使用されるこれらのサードパーティスクリプトをリアルタイムで管理できるようになりました。

V.I.C.E.サービスは、サードパーティスクリプト毎に挙動及び権利を管理するポリシー及びコントロールを各サードパーティに適用し、ディアハーストが承認したアクションのみを実行することを各サードパーティに許可します。このレベルのコントロールにより、ディアハーストのセキュリティ部門は新たなレベルの快適さと自信を得られます。

ディアハーストの幹部は、
「Source Defenseが当社のサードパーティを制御しているので、当社のセキュリティの見直しが簡略化されました。
実際には、当社が使用するサードパーティ毎にSource Defenseがデフォルトポリシーを自動的に適用するので、当社が必要とする作業量が劇的に減少 しました。新規のサードパーティの検討及び追加を行うのに苦労していましたが、今ではこれらのタスクを数分で完了することができます。このおかげで、他のセキュリティの取り組みに焦点を向けることができます」
とコメントしています。

更に「セキュリティ部門は、Source Defenseによって運用効率を実現する唯一の部門ではありません。かつては新規のサードパーティをウェブサイトに追加するプロセスを担っていたディアハーストのR&D部門は、今ではもはや、このプロセスに必要ですらありません」。

「当社がウェブサイト上で使用するサードパーティの管理をSource Defenseに任せて非常に安心しています。これまでは、新規のサードパーティを追加するというこれらの要求の各々を実行することは、チームが他の大規模プロジェクトに集中できなくなるため、チームから重荷と見なされていました。

今では、Source Defenseが、いつマーケティング部門 が新規のサードパーティを追加したかを自動的に検出し、デフォルトポリシーを新規のサードパーティに自動的に適用しています。今後、R&Dチームがこれらの雑用に必要とされることは絶対にありません」
と明言しています。

「Source Defenseのおかげで、他のセキュリティの取り組みに焦点を向けることができます」

● メリット
- 時間のかかる多部門間プロセスを簡略化することによって、ウェブサイトの変更及び強化をより迅速に行う
- 運用上の負担を追加することなしにセキュリティを改善する
- 現行の時間のかかる反復的なタスクを簡略化することによって、運用効率を高める

● ソースディフェンス社（本社イスラエル、設立:2014）

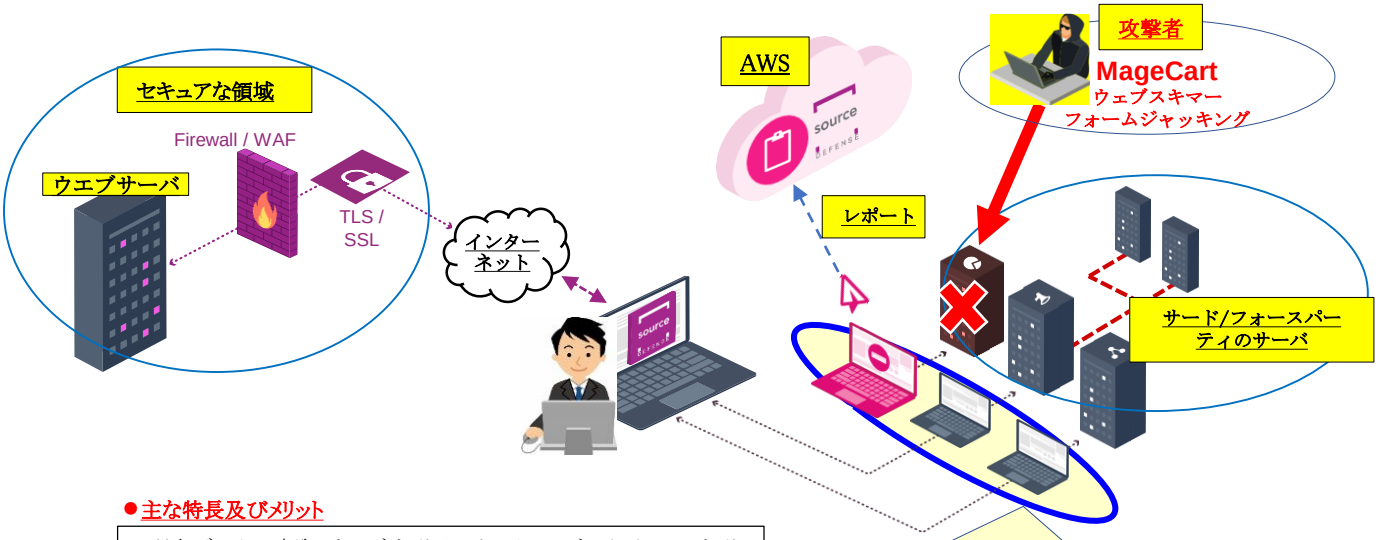
Source Defense社は、クライアント側ウェブセキュリティのマーケットリーダーであり、**特許を有する独自のVICE（Virtual iframe Containment Enclosure プラットフォーム）により、業界で唯一「リアルタイム阻止ソリューション」を可能にし**、既存のサイバーセキュリティソリューションでは防ぐことのできない、ウェブサイトのサプライ・チェーン・アタックを防ぐことができます！

コーネットソリューションズ株式会社
Cornet Solutions
(TEL) 03-5817-3655 (代)
www.cornet-solutions.co.jp

業界初！

Source Defenseの「リアルタイムサンドボキシングソリューション」

全てのサードパーティのウェブサイトコードを切り分けてサンドボックス化することによって、ウェブサイトサプライチェーンパートナーを管理・制御し、顧客データ及びペイメントデータが不正アクセスされてハッカーによってエクスプロイトされるというセキュリティ違反を阻止することができます。



● 主な特長及びメリット

・顧客データの窃盗、ウェブサイトカードスキミング、及びクロスサイトスクリプティング(XSS)を阻止する
・ウェブサイト改変を阻止する
・顧客データプライバシー及びコンプライアンスを順守する
・ウェブサイトの運用上/管理上の負担を低減する

ユーザブラウザの各ページに対して仮想ページ上でアルタイムサンドボキシングを行いサードパーティの疑わしいスクリプトを検出、
ユーザデータを防御します！

気付いてからでは遅い！

ユーザには見えない「Magecart（メイジカート）攻撃」や「Webスキミング」、「フォームジャッキング攻撃」の検出は殆んど被害後のケースです！

貴社のWEBサイトが、今どれほど危険な「サードパーティスクリプトの脆弱性があるかチェックしてみませんか？
無料で下記のリスクレポートを提供します（御客様への影響はありません）。

このSourceDefenseのリスクレポートは、JavaScript統合とWebサイトを強化するサードパーティツールによってもたらされるセキュリティとリスクへの影響についての洞察を提供します。

管理されていないサービスと露出レベル（例）

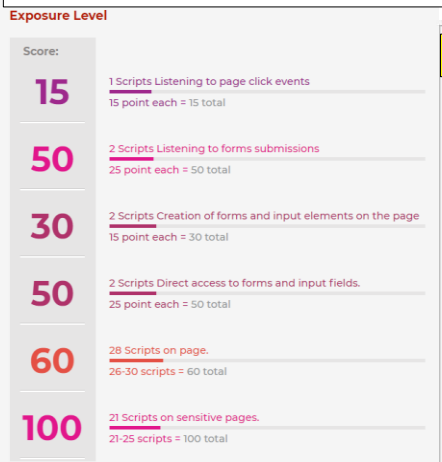
リスク
レポート

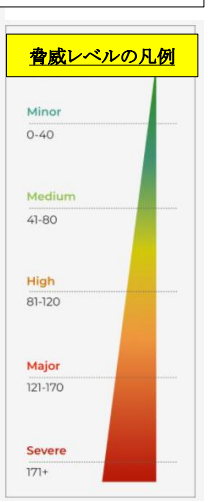
※ リスクレポートは
無料です！

28
計28のサードパーティによるJavaScript

305
Severe Threat
計305の深刻な脅威

これらのJavaScriptはハッカーが悪用する可能性があります
これらは、サイトのエクスペリエンスとユーティリティを充実させるために組織がWebページに統合することを選択したサービス（サードパーティのJavaScript）です。
これらのサービスには、ハッカーがブラウザエクスペリエンスを変更してデータを制限したり、Webサイトのパフォーマンス、エクスペリエンス、収益化に影響を与えたりするために悪用する、Webサイト訪問者のブラウザセッションへの特権とクライアント側アクセスが付与されます。





※他
・スクリプトサマリ
・スクリプトMAP
等